

受講案内

コア授業は必修、アウトプット制作は都合に合わせて

左頁「日程表」の授業カラーを参照して授業の日程・時間帯をご確認ください。

一般的な美術予備校では、入試を模した課題が出題され、制作中に簡単なアドバイスがあり、制作後に講評が行われるだけです。この経験蓄積型の練習方法ではコツや原理を掴むまでに時間がかかってしまい、難関校を志望する場合、長い修練期間が必要になってしまいます。

アステールでは課題に取り組む前にまず、上達のためにインプットしておくべき原理やコツ・手順を『コア授業』で学びます。

また基礎講座のデッサンを中心に、多くのコア授業では講師が解説付きでお手本を制作、基本的な手順やテクニックを目の当たりにしながらそれを模倣して制作する D-DEX という手法が用いられます。こうしてコツや原理・手順を実際の制作を通じて理解した上で実践課題に取り組みます。この実践課題は『アウトプット制作』と呼ばれる重要なアウトプットで、各自の実力と都合に合わせて効率よく修練できます。

コア授業

INPUT

日曜&月曜
13:30-21:00

必修授業

日曜と月曜に開講の「コア授業」は、原理やコツを学ぶ必修の授業です。本講習会受講生の経験度と志望を勘案して、必要な講座が設けられます。各受講生にはそれらの講座から受けるべき講座が指定されるため、あなたに最適なカリキュラムで学べます。初心者向け、経験の浅い方向け、専攻決定期の方向け、専攻課題経験者向けの4つに大別され、それぞれの講義と実技演習を通して必要事項をインプットします。

■ 未経験の方

初心講座

鉛筆の削り方や持ち方、姿勢、道具の扱い方から、基礎講座に合流するために必要最低限の遠近法や明暗法などを学べます。

■ 経験の浅い方

基礎講座

デッサンの基礎講座を中心に遠近法や明暗法、質感表現の基礎、静物デッサン・石膏デッサン・色彩の基礎などが D-DEX で学べます。

D-DEX は、デッサンのエアロビ



D-DEX (デッサン・デモンストレーション・エクササイズ) は、アステール独自の基礎訓練法で、講師が受講生の前でお手本を制作し、原理やコツを解説、受講生はその解説にもとづいて一緒に制作します。見て真似て身体で覚えるデッサンのエアロビクスです。

■ 専攻決定期の方

専攻基礎講座

デッサンが一定レベルに達した方は専攻基礎講座に入ります。構成の基礎講座、専攻別の専門画材講座、デザイン科志望は平面構成講座や視覚言語講座、油画科志望は油画技法講座や木炭デッサン講座、という具合に申込者の志望と経験段階に応じた講座に参加できます。

専門家への入り口、専攻基礎講座



■ 専攻課題経験者の方

専攻専門講座

浪人生など一定以上に基礎力と経験値が高い場合は、アウトプット制作の実践課題の前に、専攻基礎講座に加えて高度な描画技法・特殊技法や表現を各講座・演習で学べます。ここではより特殊で野心的な基礎の応用方法が提案され、経験豊かな講師の専門的なアドバイスのもと、第一志望に合わせた入試戦略が本人の個性に合わせてスタートします。

よりプロフェッショナルな専攻専門講座



■ アウトプット制作

OUTPUT

火～金曜
10:00-21:00
金曜は講習会前まで

任意制作

実技力を効率よく身に付ける上で重要なアウトプット。コア授業後の「アウトプット制作」は火～金曜の講習会前まで実践課題に臨む制作によるアウトプットです。受講生の経験値や志望に応じた課題を、各自の都合や志望で選択可能。しっかり完成できれば、出欠・遅刻・早退も各自の都合に合わせて受講できます。希望で自宅制作も可能です(要申出)。



■ 講評会

金曜 夜

※講評会の日時は変更する場合があります

要作品提出

アウトプット課題の作品は講評会で講評され、コア授業で学んだ内容の理解度を確認します。講評会も出欠は自由ですが、参加には必ずアウトプット課題作品の提出(未完成も提出)が求められます。

必要に応じてオプション(別途料金)で学科講座を受講できます。

■ 学科講座

国・英の美大学科対策
(主に武蔵美・多摩美)

1～5 週目
火～金(朝)
10:00-12:30
全 20 回

■ アウトプット制作 と選択可(要申告)

